デーリー東北新聞社提供

デーリー東北
2026年（令和8年）9月25日（金曜日）（2）

八工大の外国人特定技能者育成プログラム

ミャンマー人6人に修了証



船﨑健一学長（中央）から修了証を授与されたミャンマー人留学生＝24日、八戸市

八戸工業大（船﨑健一学長）は24日、国内企業で就労できる外国人技術者を育成する、産官学連携の取り組み「外国人特定技能エンジニアプログラム」の前期修了式を同大で行い、国内企業で最長5年間働ける自動車整備と建設の在留資格「特定技能1号」を取得したミャンマー人留学生6人に修了証を授与した。6人は今後、青森、岩手両県の企業で働く予定。

プログラムは2024年度に開講。受講者は半年間の学習で、日本で活躍するエンジニアとして必要な知識や技術を身に付ける。前期は自動車整備分野5人、建設分野1人が受講。後期は工業製品製造業、自動車運送業の2分野を開講し、各2人ずつ受講する予定。

式では、船﨑学長が「それぞれの分野を支える人材としてさらに成長し、活躍することを願う」とあいさつ。修了生を代表して、ボン・ミン・トゥさん(23)が「大学で学んだことを生かして、それぞれの職場で一生懸命頑張る」と述べた。（向屋敷萌）

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。